



議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191 (直通)
 FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



市内でスリランカフェスティバル(左)と産業フェスティバル(右)が開催され、たくさんの人々が訪れました。(10月29日)

9月会議

令和3年度一般会計を
はじめとする5会計の
決算認定議案を認定し
ました。

決算認定議案は、10人の委員で構成する決算
審査特別委員会で審査し、委員長から審査経過
と結果の報告が行われた後、すべて認定されま
した。

一般会計決算額は、歳入約452億3千万円、歳
出約421億6千万円となり、歳入歳出とも前年度
より減となりました。主な要因は、歳入では国
庫支出金や繰入金などの減、歳出では特別定額
給付金や経営支援給付金、小中学校ICT環境
整備事業などの減によるものです。

今会議では、決算認定議案を含め、市長から
提出された議案等21件、議員から提出された発
議案1件及び市民の方などから提出された陳情
3件について審議しました。

(審議の結果等は4面に掲載)

国に意見書を提出しました

○義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する
意見書(教育福祉常任委員会の発議)を可決
し、国の関係機関に提出しました。

内容は、子どもたちの健全育成をめざし、
豊かな教育を実現させるとともに、子どもた
ちの教育環境の一層の整備をめざし、義務教
育費国庫負担制度の堅持と教育予算の確保を
要望するものです。

9月会議日程

9月1日(木)開議
会議期間の決定
議案の提案説明
4日(日)お知らせ号発行
6日(火)議案に対する質疑
7日(水)総務企画常任委員会
都市・市民生活常任委員会
8日(木)教育福祉常任委員会
12日(月)決算審査特別委員会
13日(火)決算審査特別委員会
16日(金)一般質問
20日(火)一般質問
21日(水)一般質問
22日(木)一般質問
27日(火)委員長報告
追加議案の上程
発議案の提出
質疑・採決
散会

請願・陳情を 提出される方へ

請願・陳情はごなたで
も提出することができ
ますが、定例の会議
で審議を希望する場合は、
議会事務局窓口へ直接提
出してください。

請願書は、議員の紹介
が必要です。(※陳情書
は不要)

要旨は簡潔、明瞭に記
載してください。
内容が多方面にわたる場
合は、それぞれの請願
書(陳情書)に分けてく
ださい。

なお、郵送により提出
された陳情は、その写し
を全議員に配付しますが、
審議はいたしません。
詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

人権擁護委員の推薦について

現委員の五十島聖美氏の任期が満了するため、
同氏を再任することに意見を求められ、適任と
しました。

大臣 総務大臣 感謝状

市議会議員として通算35年以上在職
し、地方自治の発展に顕著な功労があ
ったと認められ、大野幸一議員に総務
大臣から感謝状が贈呈されました。

次回の12月会議は11月24日(木)に開議予定です。

市政に関する一般質問

9月会議は17名の議員が質問

土地住宅政策について

松澤 武人 議員

問 所有者不明の空き家等が発生する原因を伺います。

答 相続人が不在になることが原因であり、法定相続人全員が空き家等を放棄する場合と法定相続人が存在しない場合があります。

問 所有者不明の空き家等ほどのくらいありますか。

答 令和4年7月末時点で16件把握しており、相続財産管理

問 所有者不明の空き家等の今後の方針について伺います。

答 相続財産管理制度を活用して空き家等の解消を進めていきます。さらに、所有者不明の空き家等の発生を予防するために、意識啓発を目的と

救急活動について

中村 潤一 議員

問 現在の救急体制について伺います。

答 新型コロナウイルス感染症の影響による救急要請増加に対応するため、本年7月から日勤救急隊を配置し、8時30分から17時15分までの間は常時5台の救急車を運用しています。

問 令和元年と令和4年の現場到着時間と病院への搬送開始時間について伺います。

答 救急隊の現場到着平均時間については、令和元年は7分48秒、令和4年は8月末現在で9分42秒です。搬送開始平均時間については、令和元年は18分29秒、令和4年は8月末現在で24分27秒であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、搬送開始時間は延びている状況です。

問 市民と一体になった救急体制づくりについて伺います。

答 市内公共施設39か所に屋外収納ボックスを設置し、誰

県道船橋我孫子線と北千葉道路の交差点の、自転車等の通行対策の現状と今後の方向性について

津久井 清氏 議員

問 県道船橋我孫子線と北千葉道路の交差点について、歩行者等が容易に横断できるように地下道等による通行の要望が出ていますが、市の認識を伺います。

答 地元住民から地下道等による通行に関する意見があることは認識しており、市民が

問 地元住民や自治会等の意見を酌み上げるために検討会等を設けてはいかがですか。

答 交差点の横断については地元説明会など様々な機会を捉えて市民の意見を広く酌み

したセミナーや勉強会の実施を検討するとともに、現在実施している千葉司法書士会での相続等の相談について、周知していきます。



屋外に設置されたAED

もがAEDを使用できるようにするとともに、市民や事業所に救命講習の受講を呼びかけ、市民による応急処置の実践を促し、救急体制の強化を図ります。



屋外に設置されたAED

取っていきます。

問 将来のまちづくりにとって、県道船橋我孫子線と北千葉道路の交差点をどのようにするかは極めて大切と考えますが、市長の見解を伺います。

答 歩行者等が横断できるようにすることは大変重要と考えており、横断施設の検討にあたっては、しっかりと市民の声を聴き、国や県に要望していきます。

新型コロナウイルス感染症に関する市の対応等について

森谷 宏 議員

問 新型コロナウイルス感染症に罹患した可能性があり、医療機関に電話をしたが診療を断られた場合、市の相談窓口での対応を伺います。

答 一定の要件を満たす方には、千葉県新型コロナウイルス感染症検査キット配付・陽性者登録センターを紹介し、県から送付された検査キット(注)により自分で検査し、陽性登録を行うよう案内していきます。



発熱外来指定医療機関について、県と市はどのように連携しているか伺います。

市制施行50周年記念式典及び記念事業について

後関 俊一 議員

問 反響のあった主な事業を伺います。

答 記念式典、ロゴマーク、写真や資料を展示したパネル展や企画展、通学路愛称募集事業などです。

問 通学路愛称募集事業の概要を伺います。

答 子どもたちが市への誇りと愛着を深めることができるよう、市内小学校の通学路16か所に、市民にも親しみやすい愛称を各校の在校生から募集しました。また、決定した愛称は横断幕に記載し、学校の校門付近に設置しました。

問 通学路の愛称募集は、それぞれのネーミングに子どもたちの想いが込められているため、エピソードやネーミングのコンセプトなどを広くPRしてほしいと思いますが、

問 市ホームページなどで、ネーミングの由来やエピソードなど、より多くの情報を発信し、地域の方にも定着するように周知を図ります。



中部小学校の通学路の愛称

子どもの権利教育について

佐藤 剛 議員

問 現在の学校指導要領や生徒指導要領には、子どもの権利がほとんど反映されていません。子どもの権利条約に配慮した、子ども基本法が成立したことによる学校現場の今後の教育指導の方針を伺います。

答 市の学校教育指導の指針において、生徒指導の3機能、自己決定の場、自己存在感、共感的人間関係を重視した分ける授業の展開ができるよう市内全学校において毎年教育委員会による指導訪問を実施しています。

障がい者雇用の推進について

佐竹 知之 議員

問 市役所の障がい者の雇用人数と雇用率を伺います。

答 令和4年6月1日現在、法律の規定に基づく換算率による雇用人数は17・5人、雇用率は2・37%で、法定雇用率の2・6%を下回っています。

問 市内の民間事業所における障がい者雇用率を伺います。

答 民間事業所の障がい者雇用率は把握していません。

問 雇用率が低い事業所に対してペナルティーはありますか。

答 常用労働者が100人超の法定雇用率未達成の事業所に対しては、不足する障がい者1人につき月額5万円の障がい者雇用納付金が徴収されます。また、実雇用率の低い事業所に対しては、ハローワークによる指導や2年間で法定雇用率を達成するための雇入れ計画書の提出を求め、改善が見られないと判断された場合は事業所名が公表されます。

学校教育の現状と今後の取組について

矢崎 悟 議員

問 インクルーシブ教育や情報活用能力の資質・能力の育成に向けた今後の取組について伺います。

答 インクルーシブ教育では、学習内容の理解を深めることや苦手を軽減するツールとしてICT機器が活用されていますが、聞こえの支援として、音声認識アプリの導入を検討してまいります。

問 小中学校の医療的ケア児の受入について、本市における体制整備が早期に進むことを望みますが、現時点の状況と今後の取組を伺います。

答 現在、医療的ケアを必要とする児童生徒の把握やガイドラインの作成、学校サポート看護師の配置を検討しています。今後は看護師に対する研修や各校への周知及び指導等を検討してまいります。

女性の視点と多様性に配慮した防災対策について

富田 信恵 議員

問 市で約4千400軒が停電した令和元年の台風15号による被害状況を踏まえ、整備した避難所の備蓄品はありますか。

答 避難者の携帯電話等の充電用蓄電池及びソーラーパネルを各22台、プライバシーに配慮した間仕切りを約120丁購

問 感染症対策面の利便性と安全性で再度注目されている乳児用液体ミルクについて、近隣市の配備状況を伺います。

答 県北西部の市で構成される13市防災事務連絡会の構成市中、9市が乳児用液体ミルクを導入しています。

問 災害時にライフラインが断絶された状況でも衛生的に提供できる液体ミルクの備蓄を要望しますが、市の考えを伺います。

答 液体ミルクの改良が進み課題の一つであった賞味期限が粉ミルクと同等の商品もあることを踏まえ、導入に向けて検討を進めています。



(注) 県では、感染状況や一般用抗原定性検査キットがインターネット等で購入可能になったことを踏まえ、10月1日から検査キットの配付を中止しています。

空き家・空き地の対策について

葛山 繁隆 議員

○ 空き家等の現状について
伺います。

○ 平成30年3月31日時点で実施した空き家等の実態調査では1千69件でした。その後、新たな空き家等を179件把握しましたが、その一方で建て替えや解体及び居住で332件の空き家が解消したため、令和4年7月末時点における空き家等と思われる建物は916件となりました。平成30年3月と比較

○ 空き家を解消した場合の税金の優遇措置を伺います。

○ 空き家の発生を抑制するため令和5年12月31日までの特別措置として、空き家となった家を相続した相続人が相続開始の日から3年以内

プラスチックごみ削減に向けた本市の対応について

鈴木 哲也 議員

○ 本市のプラスチック使用製品廃棄物の対応についてはプラスチック資源循環促進法で求められる再商品化など、実施を検討中とのことですが今後の対応について伺います。

○ プラスチック資源循環促進法では、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び再商品化を行うよう努めなければならぬとされている一方、プラスチック使用製品廃棄物を分別収集及び再商品化する

市役所来庁者駐車場の混雑対策について

宗川 洋一 議員

○ 来庁者駐車場が混雑している状況に対して、どのように対応していますか。

○ 複数の日数にわたり長時間駐車している車両を確認した場合は、その車両に貼り紙を行い、適正利用を促しています。

○ 来庁者がストレスなく駐車できる対応策には様々なありますが、駐車場を増やすことについて、市の考えを

○ 引き続き、来庁者以外の方が駐車することがないよう、貼り紙による対応とともに、庁用車駐車場を新成線高架下へ移設し、その場所を来庁者駐車場とすることで、混雑を解消したいと考えています。

○ 引き続き、混雑状況が注視し、改善が必要な場合には、有料

耐震基準を満たした、または取り壊した後に、その家屋または敷地を譲渡した場合、譲渡所得の金額から3千万円を特別控除する制度があります。



鎌ヶ谷市空家等対策計画



庁用車駐車場

買い物弱者の支援について

伊福 幸一 議員

○ 過去の一般質問で提案した移動販売事業の導入について、その後の進捗状況を伺います。

○ 市内6か所にある協議体では、買物支援についての話し合いが行われ、移動販売を実施している地域もあります。今後は、スーパーマーケットが主体となり実施している自治体の状況を確認し、さらに調査研究していきます。

○ 時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスであるグリーンスローモビリティが高齢者の移動手段などとして注目されていますが、導入についての見解を伺います。

○ 温室効果ガスの削減という観点から、市民・事業者・



小・中学校の教師の未配置問題について

松原 美子 議員

○ 小・中学校の教師の未配置とは、どのような状況を指すのか伺います。

○ ここ数年教員の大量退職が続く中で教員の志願者が減っている現状があり、新規の教員を多数採用していますが臨時の任用教員(常勤講師)が少なくなっていることで教員不足が生じます。産休育休・療養休暇などによる休職者が増えていることも講師不足の一つの要因と考えられます。このように、講師の確保が困難な状況を指しています。

○ 教師の未配置については県の教育委員会が取り組むべき問題ですが、少しでも早く解消するために市が取り組んでいることはありますか。



自主防災組織における本市の課題と今後の対応策について

河内 一朗 議員

○ 自主防災組織の活動能力が上がる必要はない要因について伺います。

○ 市民に対し、自主防災組織の必要性が十分に周知できていないことが要因ではないかと考えています。

○ 避難所運営委員会における自主防災組織の役割について伺います。

○ 中心的な役割を担っている。ただ、これを想定していません。

○ 市民からはボランティアとしては自主防災組織の責任

○ 災害はいつ発生するかわからず、災害時に円滑な避難所運営を行うため、市職員、施設管理者及び地域住民が継続的に話し合う場を設け、一緒に準備を進めていく必要があると考えています。責任が重いという意見に対しては、ご理解いただけるよう一層丁寧な説明を行っていきます。

新型コロナウイルスワクチン接種について

小易 和彦 議員

○ オミクロン株に対応したワクチン接種が開始され従来の型ワクチンを含め、希望者が適切な時期に接種を行えるようにするためには、丁寧な情報発信が必要と考えますが取り組む意向はありますか。

○ 新型コロナウイルス感染症の蔓延及び重症化を予防するため、発症予防効果などワ

各種イベントに対する市の共催・後援について

土屋 裕彦 議員

○ 市及び教育委員会が後援した「かまがやの花火」が8月14日に開催され、多くの渋滞が発生しましたが、消防車や救急車の緊急車両の運行に問題はなかったのか伺います。

○ 緊急要請以外の災害は発生しませんでした。救急車の出場状況では、ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムまで通常約8分のところ17分を要しました。搬送された方は重篤化には至りませんでした。緊急車両の運行には一定の支障

インターネット議会中継を配信しています。

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の様相を生中継及び録画中継により配信しています。市議会のホームページから、ご覧になれます。鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。



接種をためらう方にも検討していただけるよう、接種率向上のための取組を行っています。



○ このイベントの来年度の開催について、市の考えを伺います。

○ このイベントが継続して実施できるよう、主催者の実行委員会の意見を伺いながら開催場所や実施方法も含め協議していく必要があると考えています。

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました。

政友会 宗川 洋一

議案第14号

認定する路線の概要と、そのうち市道整備に伴う認定路線の概要を伺います。

今回、市道認定を予定している8路線のうち都市計画法の開発行為により築造され帰属されたものが6路線、私道寄附の受入れに伴うものが1路線、北初富駅の駅前広場の整備に伴うものが1路線です。道路の幅員は5mから46.5mで、今回認定する路線の総延長は約983mです。

公明党 小易 和彦

議案第13号

救急自動車の更新に対する基準及び今後の更新計画、並びに救急自動車購入の財源内訳と補助金の活用について伺います。

救急自動車の更新は、鎌ヶ谷市消防用自動車更新基準により購入後10年の経過、または走行距離12万km以上と定めていきます。今後の更新計画ですが、現在保有している救急自動車5台のうち令和5年度に鎌ヶ谷消防署の1台を、令和6年度に中央消防署の3台のうち1台を、鎌ヶ谷市総合基本計画前期基本計画第1次実施計画に基づき更新する予定です。

救急自動車購入の財源内訳



立憲民主党 河内 一朗

議案第1号

令和元年度から現在までの市職員の育児休業の取得状況を男女別に伺います。

各年度に新たに育児休業を取得した職員の数、令和元年度は男性1名、女性16名の合計17名、令和2年度は男性1名、女性7名の合計8名、令和3年度は男性3名、女性18名の合計21名、令和4年度は男性3名、女性6名の合計9名です。取得率については、男性は、令和元年度は4%、令和2年度は7.1%、令和3年度は13.6%であり

未来フォーラム 佐藤 剛

議案第3号

障がい者支援事務に要する経費について、国の障害福祉サービスデータベース構築の目的、自治体におけるメリット及び改修の内容について伺います。

障がい福祉分野のデータは、サービスの利用状況や障がい支援区分の認定情報などの個々のデータが点在し、制度改正や報酬改定等を行う際にデータが有効活用されていないという課題があるため、その解消に向け、国は障害福祉関係データベースの構築を行い、令和5年度から稼働する予定です。

日本共産党 佐竹 知之

議案第3号

デジタル基盤改革支援補助金について、国の標準準拠システムへ移行する際、市が必要に応じて設計や仕様を変更できるのか伺います。

国の標準準拠システムが対象とする事務は、各地方公



女性はいずれの年度も100%です。

決算審査特別委員会

令和3年度鎌ヶ谷市一般会計、3特別会計の歳入歳出決算及び1事業会計決算の認定について審査を行いました。一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

(総括)

令和3年度決算の評価について、市長に伺います。

「今を大切に、未来に希望を」という基本的な思いのもと、公約に掲げたさまざまな事業に取り組んだ結果が一定の成果として現れた決算と考えています。

公約に掲げた緊急に取り組む3つの事業では「新型コロナウイルス感染症対策」として、ワクチン接種や保育所、放課後児童クラブなどにおけるPCR検査を実施しました。「子育て世代への支援」として、多子世帯の保育料や学校給食費の減免、高校生等医療費の助成を行いました。「北千葉道路の整備を見通したまちづくり」として、都市計画マスタープランの策定や、早期全線開通の実現に向けた要望活動などに取り組みました。

財政状況は過去最高の実質収支を確保したほか、経常収支比率も改善するなど単年度では評価できる決算と考えています。財政を取り巻く環境は厳しい状況が続くことが想定されるため、持続可能な行政運営を大前提として市民生活の向上に取り組んでいきます。

徴収業務における主な取組について伺います。

納税者の状況の把握を的確に行うことを前提として、納付相談がない方や分割納付が不履行の方には、比較的換

価性の高い給与や預貯金等の債権の差押えの執行などを行うとともに、新たな取組として預貯金電子照会サービスを活用した迅速な預貯金差押えを開始しました。税の公平公正の確保を基本理念とした迅速かつ実効性のある徴収業務を行った結果、徴収率は過去最高の97.81%となりました。

公園や街路樹などの樹木の剪定について、実施場所の決定方法を伺います。

寄せられた市民要望のうち緊急なものから対応していますが、実施できなかったものは翌年度に第一優先として実施しています。なお、地区公園やふれあいの森など樹木の多いところは定期的に実施し、街路樹については2年に1度の割合で実施しています。

決算審査特別委員会委員

- 委員長 土屋 裕彦
- 副委員長 鈴木 哲也
- 委員 後 関 俊一
- 委員 葛 山 繁隆
- 委員 松 原 美子
- 委員 伊 福 幸一
- 委員 中 村 潤一
- 委員 森 谷 村 宏
- 委員 佐 藤 清 剛
- 委員 津 久 井 清 氏

令和4年9月会議の審議結果一覧

議案番号等	件 名	審議結果	議案番号等	件 名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第14号	鎌ヶ谷市市道路線の認定について	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市議会議員及び鎌ヶ谷市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第15号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第3号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	議案第16号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第4号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致	議案第17号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致
議案第5号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致	議案第18号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第6号	令和4年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	議案第19号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第7号	令和3年度鎌ヶ谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 賛成多数	議案第20号	令和4年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
議案第8号	令和3年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任 全会一致
議案第9号	令和3年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書	原案可決 全会一致
議案第10号	令和3年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	陳情4-9-1	福太郎テニスコート抽選予約に関する陳情書	不 採 択 賛成なし
議案第11号	令和3年度鎌ヶ谷市下水道事業会計決算の認定について	認 定 全会一致	陳情4-9-2	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
議案第12号	鎌ヶ谷市立東部小学校校舎外壁・屋上防水改修工事請負契約の締結について	同 意 全会一致	陳情4-9-3	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
議案第13号	救急自動車の購入について	同 意 全会一致			

※審議の詳細な内容については、11月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

市議会議員 三橋 一郎氏 逝去

三橋 一郎議員(71歳、無所属 未来フォーラム)が10月24日にご逝去されました。ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

(お知らせ) 次の議会だよりは、2月15日(水)発行予定です。